

中学校区におけるめざす子ども像
肯定的に自己を見つめ、違いを認め、将来の夢と希望に向かって主体的に行動できる子

堺市立浅香山中学校
校長 中谷 浩治

令和8年度 重点目標
(1) 美しい教育環境を作り、豊かな心を持つ生徒を育成する。 (2) 生徒が「わかる」「楽しい」と感じる授業を展開し、教員の授業力の向上と生徒の学力向上を図る。
(3) 夢をはぐくみ、将来を見据えた進路指導を展開する。 (4) ICT機器を活用し生徒の学力向上を図る。
(5) 保護者・地域から信頼される学校づくりに取り組む。

確かな学びの現状
学校アンケートやIRT調査の結果では、全学年の85%以上の生徒が授業に集中して取り組んでいると回答し、80%程度の生徒が提出課題や自主勉強などの家庭学習に取り組む時間を大切にしていると回答した。また、授業がわかると回答した生徒も80%程度で、わからないところは先生がわかるまで教えてくれるという回答は90%程度あり、生徒と先生との良好な関係が伺える。
しかし、そのような生徒の受け止め方と全国学調やチャレンジテストの結果は学年によって異なるもののやや乖離している。結果につながる効率的な学びを進めるため、今後は授業における生徒の主体的に学ぶ機会と深い学びにつながる授業展開と、時間の使い方を中心とした家庭生活の見直しの両輪で学力向上を図ることが喫緊の課題である。

豊かな心・健やかな体の現状
学校アンケートによると、学校生活が楽しいと感じることが多いという回答は全校平均で87%程度、友達との関係に満足していると思われる回答が90%を大幅に超える結果となった。また、先生に相談しやすい環境であると感じている回答も80%を超え、安定した人間関係の上に落ち着いた学校生活が成り立っていることが感じられる。
また、時間を守ることを心がけている、学校の約束事を守る、設備や施設を大切にするなど回答はいずれも90%を超え、学校全体として規範意識を大切にしている生徒が多く、落ち着いた学習環境が維持できていることと一致している。
その一方で、生徒が主体となる活動を増やし、自尊感情を醸成するとともに、自己有用感を高めるような教育活動に取り組んでいるが、アンケート結果からは将来の夢や希望を持って生活をしているという意識に結びついていないことが課題である。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～11月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	学習習慣定着	自分の将来を見据えて授業に前向きに取り組む、部活動をはじめとする体力向上に向けた諸活動や、学力定着に向けた帰宅後の学習習慣に粘り強く取り組める生徒の育成	●すべての教育活動において、生徒が関心・意欲を維持し、粘り強く学ぶ態度を育てていく	主体的に学習に取り組む態度に関する各質問への肯定的な回答が全学年平均で85%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
			学力の定着に向け、家庭学習を含む様々な学習機会の活用を促し、学力向上に結びつける	帰宅後の家庭学習をはじめとする様々な学習活動に取り組んでいるという肯定的な回答が全学年平均で80%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
	学力向上	受け身ではなく主体的に学び身につけた知識や技能を社会で生かすことができる幅広い総合的な学力と問題解決能力を持つ生徒の育成	誰一人取り残さないことを念頭に授業改善を進め生徒が主体的に取り組む深い学びに結びつく授業を実践する	授業がわかる、わかりやすいという肯定回答が全学年平均で80%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
			●自分の考えをまとめる、発表する、周囲の意見を取り入れる作業にICT機器を活用する	自分の考えをまとめて発表したり、他人と意見を交換したりする機会について肯定的な回答が70%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
			教科の特性を考慮しつつ、効果的なICT機器利用について情報共有と研修を進める	全教職員の公開授業実施および学年単位の研究授業実施、インフルエンサーを活用した授業改善実施	校内研修 実施状況	12月			
豊かな心・健やかな体	豊かな心	自分のよさや可能性を知ることによって自尊感情や自己有用感を醸成し、それを自身の基礎として他人を思いやり大切にできる豊かな心や秩序を重んじる規範意識を持った生徒の育成	時間を守る、挨拶を励行するなど、基本的な生活習慣の見直しを促す	挨拶をしている、時間を守っているなど生活習慣に対する肯定的回答が全学年平均で85%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
			●思いやりの心や規範意識を高めるため道徳授業を組織的計画的に推進する	きまりや約束事、思いやりなど規範意識に関する肯定回答が全学年平均で90%以上	堺市学調 学校アンケート	12月			
			いじめが犯罪であるとの基本認識を定着させ、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けて学校全体で取り組む	いじめのない学校づくりに向けたいじめ防止への意識に対する肯定回答が全学年平均で85%以上	堺市学調 学校アンケート いじめアンケート	各学期			
	体力向上	安全で健康的な活動を重点目標として授業や部活動等の教育活動に取り組む。授業においては集団行動を起点として規律正しく行動することを学び、各単元においては全体の運動能力向上をめざし、バランスよく取り組む	●運動能力および体力の向上を意識した体育授業を計画的に実施し、体育的な行事にとどまらず学校全体の行事に生かす力を育てる	積極的に体育授業や部活動、校外の活動に取り組んでいるという肯定回答が全学年平均で85%以上。新体力テスト結果の経年変化を分析し、体育授業による効果を検証	堺市学調 学校アンケート 新体力テスト ワークシート	通年			
仲間とともに楽しく身体を動かす喜びを体験させ、行事の立案から実行まで生徒が主体的に運営することによって自己有用感を高める。			体育的行事を通して生徒が得た満足感や達成感を分析し、その結果、肯定的な回答が90%以上	学校アンケート 生徒感想文	行事後				
地域協働	信頼される学校	学校が設定している目標や、学校において取り組んでいること等の学校情報を積極的に発信し、保護者や地域の理解を得ながら学校づくりを進める	★学校Webページ、各種通信類を通して、本校の教育活動の現状と成果を継続的に発信する	保護者からの肯定的回答が90%以上	学校アンケート	12月			
			★学校群としての小中連携を進めるとともに、保護者や地域の人々との信頼関係をさらに深める	管理職を中心とした職員のPTA行事、地域行事への参加実績	参加実績	12月			

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)
-----------	-----------------